

2022年8月～2022年9月

戸取 大樹



- 8/3     ロングライフスケーティング練習会開催
- 8/18    富士空界練習会
- 8/27    LLS エンデューロレース開催
- 8/28    コンプレスポーツアンバサダー会
- 9/4      蔵王スカイラン
- 9/11    VJC 東京大会・第一回パーティカルランニング全日本選手権
- 9/18    東京都クラス別スピード選手権大会(雨天順延)
- 9/23    STAIRS RALLY 第1戦(青梅天祖神社)、第2戦(永山公園)
- 9/24    四万川ダムスカイラン(台風のため中止)

#### 今後の大会

- 10/1    STAIRS RALLY 第3戦(秩父御嶽神社)
- 10/2    山梨スカイサイクルフェスタ(山梨県航空高等学校)
- 10/16   World Inline Cup Florida(ハリケーンのため中止)
- 10/15   Federations Cup 兵庫大会・Happy Cup(兵庫県伊丹市)
- 10/16   STAIRS RALLY 第4、5、6戦(山梨県)
- 10/17   アイススケートトレーニング(長野県)
- 10/23   ロングライフスケーティング練習会(埼玉県道満公園)
- 10/30   ベトナム HCMC Skyrun(ベトナム・ホーチミン)
- 10/31-11/2  ベトナムインラインスケートクリニック開催(ベトナム・ホーチミン)
- 11/6     VJC 大阪大会(大阪あべのハルカス)
- 11/19-20  インラインチャレンジ横浜 2022(神奈川県新横浜)
- 11/23   東京都クラス別選手権(東京都江戸川区水辺のスポーツガーデン)
- 11/27   STAIRS RALLY 第7戦
- 12/4    東京都クラブ対抗競技会決勝(東京都江戸川区水辺のスポーツガーデン)
- 12/11   東京タワー階段競争

## 8/3 ロングライフスケーティング練習会

### 8/27 LLS エンデューロレース

通常のレッスンに加えて8月の後半は初めてエンデューロレースを開催しました。

エンデューロレースは、距離ではなく時間がゴールとなるレースで、「〇時間以内にどのくらいの距離を滑れるか」を競います。今回は30分の部と60分の部を開催しました。

一瞬の速さや駆け引きが必要な普通のレースよりも初中級者が参加しやすい形式で、急遽の呼びかけでしたが12名の方が参加。男子ではスピード競技日本代表の梅村選手が、女子では24時間耐久レースもこなす稲川選手が優勝しました。

賞品、参加賞として(有)パワースポーツ様、(株)ツイイズ様、SKRAP 様より賞品ご提供いただきました。

今回初の試みでしたが、通常の競技レース

よりも垣根が下がって参加しやすく、今後の可能性を感じるイベントになりました。ただ、開催場所の確保が今後の課題となっています。



## 8/18 富士空界練習会

9月の蔵王スカイランに向けて、スカイランニングチーム富士空界(ふじすかい)の主催する練習会に参加しました。代表の涌島さんとは STAIRS RALLY を通じて知り合い、スカイランニングの世界を道案内してくれています。

今回登ったのは富士山の隣、宝永山(2693m)、5合目から1300mの登坂・下山練習でした。スカイランニングはできるだけ早く頂上に到達する競技ですので走って山を登ります。専用装備のチェックから安全の確認はもとより、斜面を駆け上がる・駆け下りるテクニックが必要になります。日本トップクラスの技術を持つ涌島さん(富士山下山の世界記録保持者)やトップスカイランナーの大谷さんのサポートと指導を受けられたのは本当に幸運でした。



## 8/28 コンプレスポーツアンバサダー会

鎌倉の海岸まで徒歩50歩に拠点を構えるコンプレスポーツのアンバサダー会に出席。他のアンバサダーの方はトレイルランやトライアスロンなど山や海で広く活躍しているトップアスリートの方々。経験を共有いただき、最近興味の湧いてきたスカイランニングやトレイルランニングにより刺激となりました。

## 9/4 蔵王スカイラン

STAIRS RALLY を通じてスカイランという競技を知り、初めてスカイランニングレースにエントリーしました。会場の蔵王はスキーマのゲレンデから駆け上がって、山頂の御鉢の近くまで行くコース(ショート)で約15km、1100m アップ。心配していたよりは走れ、期待していたよりは速くありませんでしたが、初めての競技で無事完走できたのはひとまずの成果です。

リザルト スカイレース ショート **18位/出走122名**

詳細 <https://www.zaoskyrun.com/>

リザルト詳細

[https://www.zaoskyrun.com/\\_files/ugd/819519\\_71e754fdc7714e8e8a14c9ed4d4318e6.pdf](https://www.zaoskyrun.com/_files/ugd/819519_71e754fdc7714e8e8a14c9ed4d4318e6.pdf)



## 9/11 Verticalrunning Japan Curicuit(VJC) / 第1回全日本バーティカルランニング選手権

バーティカルランニングは今急成長しているスポーツです。今年ついに正式な全日本選手権が東京スカイツリーで開催となり、選手関係者のみならずメディアや企業からも注目されるようになりました。

**VJC は昨年度の実績を元に選抜された選手が名古屋・東京・大阪の3戦を戦うリーグ**で、2022年度は男子20名、女子10名が対象となっています。全日本選手権としてはVJCの選手に加えて、第1戦名古屋の一般部門で好成績をあげた男子3名、女子1名が追加登録となりました。

名古屋の第1戦は12位、東京でのランクアップを目指しましたが、初めてのロングレースのペース配分が難しく順位を落とす結果となりました。次戦は11月6日のあべのハルカス(1602段)、まずはトップ10、そして上位を窺えるようがんばります。

東京スカイツリープロフィール

階段数 2552段

上昇高 450m

リザルト VJC 16位/20名、全日本選手権 18位/23名

## 9/23 STAIRS RALLY 開幕

バーティカルランニングに参加するきっかけとなったのが昨年冬の同大会でした。トップバーティカルランナーの小山選手が主催する大会で、2ヶ月あまりに渡り関東近郊の階段を舞台に12戦を戦います。各レースでの表彰のほか、総合成績や長距離部門での表彰もあり、コンスタントに成績を残すタフさも大事な要素です。

第1戦、第2戦ともに青梅が舞台で、青梅天祖神社は綺麗な直線の石段、永山公園は山道の丸太階段と対症的なプロファイルになっています。バーティカルの面白いところは会場によって得意不得意に大きな差がでることです。同じ階段は二つとなく、勾配の変化、段数、段の高さや踏面、また手すりの形、踊り場など、様々な要素が絡み合い、複雑なレース展開につながります。

第1戦 青梅天祖神社	7位/23名
第2戦 永山公園	9位/23名
総合順位	9位/23名